

四小だより



# いちよう

〒990-0055

山形市相生町4番37号

TEL 623-6019

FAX 633-9321

令和4年10月11日号

No.10

山形市立第四小学校

校長 村上 ゆかり

<児童数 188名>

## 2022 全国学力・学習状況調査結果分析

本年度4月19日（火）、全国一斉に全国学力・学習状況調査が実施されました。本号にて、本校第6学年児童の結果についてお知らせいたします。

なお、本調査の目的は、「義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取り組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善のサイクルを確立する。」ことにあります。したがって、本校においても、今回の結果を分析し、教育活動の改善に活かしてまいります。

### 1 学力調査の結果について

#### （1）全国と比べた本校の平均正答率（参考：山形県、山形市の平均正答率）

|     | 国 語  | 算 数  | 理 科  |
|-----|------|------|------|
| 本 校 | ○    | ◎    | ◎    |
| 全 国 | 65.6 | 63.2 | 63.3 |
| 山形市 | 68   | 63   | 66   |
| 山形県 | 65   | 61   | 63   |

#### 《記号の見方》

- ◎ +3より高い
- +1～+3
- 同等（±1）
- △ -1～-3
- ▲ -3より低い

#### （2）特に力がついていると言える点

- ①国語 ・物語の全体像や登場人物の関係性等を文脈からとらえること  
・話し手が伝えたい内容をとらえること
- ②算数 ・割合における百分率と分数の関係をとらえること  
・分類整理されたデータをもとに、目的に応じて特徴をとらえること
- ③理科 ・得られた結果を分析し、解釈し、自分の考えをもつこと  
・自分の考えを記述により整理し、表現すること

#### （3）引き続き課題として力をつけていきたい点

- ①国語 ・「選択」「解決策」「文字数」等の決められた条件を満たし、自分の考えを入れたり、内容を整理したりして書きまとめること  
・文全体の構成や書き表し方に着目して、文や文章を整えること
- ②算数 ・比例の関係をを用いて、未知の数量の求め方と答えを記述すること  
・数量が変わっても割合が変わらないことの理解
- ③理科 ・追加された情報をもとに実験方法を見直し、新たに追加した手順を見出すこと

## 2 児童質問紙の結果について（全国との比較、市教委の資料に合わせ項目を選択）

### （１）当てはまる、やや当てはまる児童の割合

#### ①【家庭生活に関わること】

（％）

| 項 目 |                 |        | 本 校  | 全 国  | 山形市  | 山形県  |
|-----|-----------------|--------|------|------|------|------|
| 1   | 平日の家庭学習時間       | 30 分未満 | 5.6  | 14.7 | 5.0  | 6.2  |
|     |                 | 2 時間以上 | 22.2 | 25.1 | 17.0 | 17.3 |
|     | 授業以外の 1 日の読書    | 30 分未満 | 75.0 | 63.6 | 65.1 | 63.9 |
|     |                 | 30 分以上 | 25.0 | 36.4 | 34.8 | 36.1 |
| 2   | 家で計画を立てて勉強している  |        | 72.2 | 71.1 | 80.2 | 80.5 |
| 3   | 新聞を週 1 回以上読んでいる |        | 27.8 | 13.8 | 17.3 | 16.5 |
| 4   | 朝食を毎日食べている      |        | 97.2 | 94.4 | 95.9 | 95.8 |

#### ②【自分自身に関わること】

（％）

| 項 目 |                    | 本 校  | 全 国  | 山形市  | 山形県  |
|-----|--------------------|------|------|------|------|
| 1   | 自分にはよいところがある（自尊感情） | 63.9 | 79.3 | 80.9 | 80.1 |
| 2   | いじめはどんなことがあってもいけない | 97.2 | 96.8 | 97.1 | 97.2 |
| 3   | 人の役に立つ人間になりたい      | 88.9 | 95.1 | 95.1 | 95.3 |
| 4   | 将来の夢や目標を持っている      | 75.0 | 79.8 | 78.4 | 80.4 |
| 5   | 地域の行事に参加している       | 75.0 | 52.7 | 61.4 | 71.6 |

### （２）結果を踏まえた今後の対応

- ① 学年に応じた家庭学習を継続して行うことが大切です。低学年 20～30 分  
中学年 30～60 分 高学年 50～90 分など、自分なりに時間の目安を決めて取り  
組むことを引き続き指導していきます。
- ② 読書への興味関心を高めるために、読書活動を推進していきます。また、学  
区内にある山形県立図書館の利用も推進し、読書の日常化を図っていきます。
- ③ 児童一人一人が自己のよさを実感することができるように、引き続き、「愛  
情と信頼」に基づく、人と人のつながりを大切にした教育活動を展開してい  
きます。
- ④ 児童一人一人が将来の夢や希望をもつことができるように、キャリア教育の  
視点を踏まえた各教科等の授業を展開していきます。

この全国学力・学習状況調査は、学校や児童の状況を把握する方法の一つです。児童がよりよく育つ教育活動を行うために、ここで見えた課題を含め、引き続き保護者や地域の皆様とともに児童の成長を支えてまいります。